

総合教育科目

配当 年次	必須 区分	科目名	授業 形態	概要	単位数		
					通信	面接	計
1 年次	選択	現代美術論	講義	多様な表現の増嶋といえる 20 世紀の美術に注目し、「なぜこれがアートなのか」を考察する。	4		4
		日本国憲法	講義	日本国憲法の三大原理、国民主権、基本的人権の尊重、平和主義について理解を深める。	2		2
		人権問題論	講義	基本的人権に加え、知る権利、プライバシー権、環境権など新しい人権にも焦点を当てて学ぶ。	2		2
		文化人類学	講義	異文化の社会や文化の捉え方について学び、その多様性を理解。各自の創作活動に生かす。	4		4
		哲学	講義	人間が単なる動物ではなく「人間」であるとはどういうことか、その意味を現実的に考える。	4		4
		保健体育概論	講義	基礎的な心身調整の理論と方法を理解し、自身の生活習慣を見直し、改善する手がかりとする。	2		2
		図学	講義	三次元空間図形の相互関係を正しく把握する。また投影法を学び、製図の基礎概念を理解する。	4		4
		心理学	講義	心理学の入門編として、知覚、学習、記憶、知能、パーソナリティなどについて理解を深める。	4		4
		映画と文学	講義	映画、文学、演劇の相互関係について考え、言語芸術と映像芸術との根本的な違いを追究する。	4		4
		法と芸術	講義	表現の創作性を保護する著作権法、表現と社会との政治的関係について言及する。	2		2
		教職概論	講義	教職にかかわる全般的な事柄の理解を図ると共に、現代のあるべき教師像を考察する。	2		2
		レポートの書き方 (文芸学科必須)	講義	自分の考えをわかりやすく理論立てて相手に伝え、納得させる文章表現能力を養成する。	1	1	2
		英語Ⅰ (文芸学科必須)	演習	「聞き、話す」学習に力を入れ、英語のコミュニケーション能力の向上をめざす。		2	2
		スポーツ研究	演習	健康や体力について考察し、実践を通じて身体的・精神的・社会的性格の育成を図る。		2	2
		海外文化演習Ⅰ	演習	本学が実施する海外セミナーに参加し、学習することによって単位として認定する。		2	2
		海外文化演習Ⅱ	演習	本学が実施する海外セミナーに参加し、学習することによって単位として認定する。		2	2
2 年次	選択	生涯学習論	講義	生涯学習の意義、生涯学習が提唱されるに至った社会的背景、家庭・学校・地域社会との関連を踏まえ、生涯学習のあり方とその体系を考える。	2		2
		文化史	講義	造形芸術（絵画、彫刻、建築）に焦点を当て、西洋文化の形成と変遷について学び、作品に映し出された社会状況、イデオロギーなども理解する。	4		4
		美術考古学	講義	古代から近代に至るまでの日本考古学の歩みを振り返り、「発掘・発見」の積み重ねによって形作られてきた学問について深く理解する。	4		4
		民俗学	講義	衣食住、生業、信仰、年中行事、人生儀礼などにおいて、幾世代にわたって、伝統的に繰り返し伝承されてきた言葉や行為などを研究する。	4		4
		情報機器の操作	演習	情報システムが果たす役割を学び、人がどのように情報を収集し活用すべきかを考察する。	2		2
		英語Ⅱ (文芸学科必須)	演習	基本的な英語力を身につけると共に、英語言語の背景となっている考え方・世界観を学習する。		2	2

■概要については変更になる場合があります。